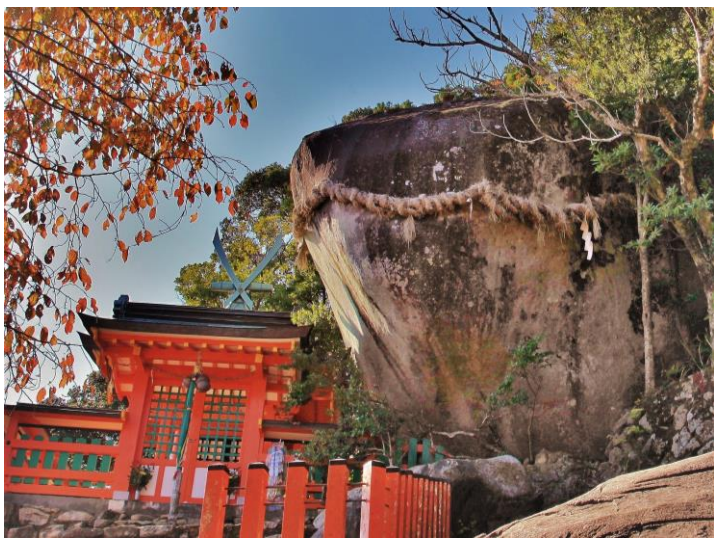


熊野学パネル展

神宿る熊野 ~魂を昇華させる地質遺産~

& クマノに旅ませう ~熊野時空飛行~

熊野の大地のエネルギー・地質遺産は、霊場「熊野三山」の成立に大きな影響を与えました。また、地域の産業の発展にも深く関わっています。熊野の地質遺産とそれを背景ににぎわう町や名所の姿を写真や古い絵はがきで紹介しします。



新宮市役所別館 (熊野学研究所) SHINGU STATION, SHINGU, KIL 内構場車停宮新 (線沿道鐵宮新)

日程 2020. 12/5 (土) ▶ 6 (日)

時間 10:00~16:00

会場 新宮市役所別館 1階大会議室

内容 「神宿る熊野 ~魂を昇華させる地質遺産~」熊野地方の地質遺産を写真とイラストでわかりやすく解説
「クマノに旅ませう~熊野時空飛行~」明治~昭和前期の熊野地方のにぎわいを当時の絵はがき・写真で紹介

**入場
無料**

展示解説 解説者/熊野学研究委員会:後 誠介、中瀬古 友夫

【1回目】12月5日 10:00~10:30 九重の土砂災害記念碑(レプリカ)への墨入れ式

10:40~11:10 「神宿る熊野」(解説:後)

11:20~11:50 「クマノに旅ませう」(解説:中瀬古)

【2回目】12月5日 13:30~14:00 「神宿る熊野」

14:10~14:40 「クマノに旅ませう」

【3回目】12月6日 10:40~11:10 「神宿る熊野」

11:20~11:50 「クマノに旅ませう」

★各回、定員 25 名(先着順)

主催 熊野学研究委員会(問合先:新宮市教育委員会文化振興課 Tel0735-23-3368)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止や内容を変更する場合があります。